

シグマインベストメントスクール1級取得講座  
**専門科 第105期のご案内**  
(平成29年1月開講)

シグマインベストメントスクール通学コースはアカデミックな金融理論を実務に橋渡し致します。斯界より高い評価を得ており、お蔭様で第105期を迎えることになりました。是非ご検討下さい。

■クレジットリスク分析コース

■オプションコース

シグマベースキャピタル株式会社

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-9-8 茅場町第2平和ビル3F

TEL:03-3665-8194 FAX:03-3665-8192

<http://www.sigabase.co.jp/>

## 第105期専門科開講にあたって

シグマインベストメントスクールは開校以来約25年間にわたり、我が国唯一の実践金融・投資・企業財務理論の専門教育機関として高いご評価を頂いて参りました。現在では、官公庁や内外の金融機関をはじめ、300社を超える企業様とその従業員の方々にご利用頂いています。

このたび、おかげさまで第105期専門科の開講を迎える運びとなりました。当期も各分野で突出した業績・研究成果を挙げている講師陣のもと、“実務に役立つ理論修得”を命題に、基礎から最先端に至る理論と実務への応用コースを開講します。

カリキュラム編成・講義内容・講師の選定には、特に注意を払い運営を行っています。講義の質の維持向上と同時に受講生のご要望にもお応えするため、毎回の講義終了時に頂くアンケート結果を次回講義に反映させつつ、常にベストな講義の実施を心掛けています。

我が国の人口ピラミッドと社会・経済構造の急激な変化は、金融業務・投資業務・企業財務運営のありかたにも抜本的変革を要求するに至っています。高品質で時代要請に即した当該教育への企業ニーズと重要性は、ますます増大するものと考えています。このような基本認識の下、当スクールでは今後ともその使命を全うすべく日々精進して参ります。

第105期専門科につきましても、貴社人材育成の一助としてご活用頂きますようお願い申し上げます。



平成28年11月  
シグマベースキャピタル株式会社 代表取締役社長  
シグマインベストメントスクール 学長  
清水 正俊

### 〜〜〜 シグマインベストメントスクールの特徴 〜〜〜

- 弊社講師陣、実務プロフェッショナル並びに学識者で構成される一流講師陣による講義。
- 当社研究開発部による最新金融技術・理論及び実証研究のスクールへのフィードバック。
- 専門科・研究科を頂点とした体系的カリキュラム（入門レベル、Σ3級レベル、Σ2級レベルの通信教育講座は開講以来25年余で約300の官公庁、銀行、証券会社等の金融機関を始め、事業法人等に幅広く採用され、多数の受講者を迎えております）。
- 全講義終了後にはΣ1級検定試験を実施し、受講生および派遣責任者の方へ目に見える形で成果をフィードバック。
- 修了レベルに達しない受講生に対する責任教育（Σ1級検定試験不合格の場合は、次期開催コースに無料で編入）。
- 専用教室を有し、受講生1人に1台ずつパソコンを配するなど充実した教育環境を提供。

## 第 105 期 専門科パンフレット目次

シグマインベストメントスクール教育体系について .....	2
スクール説明会のご案内 .....	3
<b>第 105 期専門科開講コースのご案内 .....</b>	<b>4</b>
開講予定コース .....	4
料金体系 .....	4
入学手続き .....	5
運営概要 .....	5
企業派遣による受講手続きの流れ .....	6
パソコンの取り扱いについて .....	7
事前配布資料 .....	7
会場 .....	7
<b>クレジットリスク分析コースのご案内 .....</b>	<b>8</b>
<b>オプションコースのご案内 .....</b>	<b>10</b>
第 105 期 専門科 講師陣のご紹介（コース順） .....	12

## シグマインベストメントスクール教育体系について

シグマインベストメントスクールは初級～中級者向けの通信教育と、上級者向けの通学制スクール（専門科・研究科）から構成されており、各段階に応じたきめ細かい教育を行っております。

シグマ・1級スペシャリストコース（通学制スクール・研究科） スペシャリスト育成  
シグマ・1級コース（通学制スクール・専門科） プロフェッショナル育成



シグマ・2級コース（通信教育） 実務応用力養成



シグマ・3級コース（通信教育） 基礎理論修得

スクール内教室における通学制をはじめ、各種公開講座、企業からの受託研修、通信教育、出版部門による書籍等、様々な形態やオリジナル教材で、様々なコースを勉強していただけるよう体制を整えています。

※通信教育の内容については、別途配布している通信教育用パンフレットをご覧ください。

## スクール説明会のご案内

### 実施スケジュール

下記日程で講義見学を含むスクール説明会を随時開催しております。弊社担当者からスクールに関する説明を行った後、実際の授業にご参加いただいて「専門科」講義を体験していただくことが可能です。説明会は**事前予約制**となっておりますので、開催日一覧からご希望日をお選びいただき**担当者までご連絡**ください。

コース名	開催日	備考
スワップコース	平成28年12月8日(木) 平成28年12月15日(木)	

担当：教育開発部 花岡  
電話：03-3665-8194

※ 説明会の開催時間は、**18:10~19:00**です（要予約）。

※ 上記日程以外でもご相談を承ります。弊社担当者までお気軽にお問合せください。

### 実施概要

1. 弊社担当者からスクールのご説明
2. 質疑応答
3. 実際の講義見学（30分程度）

※ 全所要時間は約50分程度です。

開催場所：シグマインベストメントスクール教室／茅場町第2平和ビル3F（アクセスマップ：P8掲載）

住所：〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-9-8 茅場町第2平和ビル3F

<最寄駅>東京メトロ 東西線・日比谷線「茅場町」駅下車

2番出口より徒歩1分、5番出口より徒歩3分

東京メトロ日比谷線「八丁堀」駅 徒歩4分

## 第 105 期専門科開講コースのご案内

### 開講予定コース

第 105 期開講予定コース（平成 29 年 1 月開講）は下記の 2 コースです。

コース名	講義時間	募集人数	開講日
クレジットリスク分析コース	33 時間 (10 回+試験)	25 名	平成 29 年 1 月 16 日 (月)
オプションコース	33 時間 (10 回+試験)	25 名	平成 29 年 1 月 19 日 (木)

(注) 募集人数は再受講者を含む人数です。

### 料金体系

**入学金** 専門科を初めて受講される方は、入学金10,800円（税込）が必要となります。

**受講料** 全コース共通で378,000円（税込）です。

(注) オプション(実務・応用編)コースは、183,600円（税込）。

### 各種割引制度

#### <シグマインベストメントスクール通信教育講座修了者に対する特典>

- ・過去にご受講いただいた弊社の通信教育が、お申し込みいただいた「専門科」のコースで事前配布資料に指定されている場合、上記料金より当該通信教育受講料を全額控除させていただきます。  
お申し込みの際に、弊社通信教育をご受講いただいた際の受講番号をご記入ください（指定通信教育コース名についてはP7をご参照ください）。

#### <入学金免除>

- ・同一受講生が過去に他のコースをご受講の際は入学金を免除させていただきますので、認定証等、受講歴が確認できるものをご呈示ください。
- ・過去 2 年間(8 期)以内に受講生の派遣実績がある法人の受講生につきましては、入学金を免除させていただきます（個人申込の方がいる場合では、対象になりませんのでご了承ください）。
- ・同一受講生が 2 コース以上同時受講、あるいは 2 名以上同時派遣される場合は、入学金を免除させていただきます。

## 入学手続き

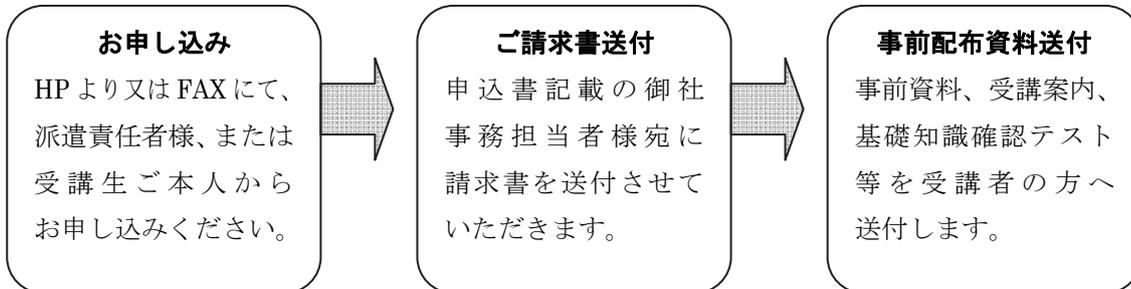
- ・お申込書を FAX にてお送りいただくか、または弊社ホームページからのお申し込みください。  
(URL <http://www.sigabase.co.jp>)
- ・各コースとも定員になり次第、受付を終了させていただきます。また一定の人数に達しないコースは開講日の1週間前までに未開講の旨をご連絡しますのでご了承ください。  
**※開講日の1週間前の時点で5名以上の参加が見込めることが開講決定の目安となります。**  
**※法人内部での承認や派遣者（受講者）の調整が必要等の理由で、開講日1週間前までに正式なお申込が出来ない場合には、事前にその旨をご連絡頂ければ予約者としてお席を確保させていただきますので、弊社、研究開発部（03-3665-8194）までお電話ください。**
- ・お申込みコースの開催確定後、入学金、授業料の請求書をお送り致しますので、所定の金額を全納してください。（お支払いの取り扱いについては、P7をご確認ください）
- ・講義充実の観点から第一線で活躍している実務家を講師に選任している場合があります、海外出張等により講義日程、あるいは講師を途中で変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。もちろん能力的に最適な講師を選任するよう努力しております。
- ・専門科中途退学の場合、または何らかの事情による途中閉講の場合、当初に納入された授業料の合計額を全授業回数で除し、未受講回数分に相当する金額を返金致します。ただし、入学金は返金致しません。
- ・受講期間中、勤務先、部署、自宅住所等、ご連絡先の変更があった場合には必ずお知らせください（講師急病等による突然の休講等の場合、緊急にご連絡する必要がございます）。ご協力お願い致します。
- ・マーケット環境により、カリキュラムをより実際に即した内容に変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

## 運営概要

- ・お申し込み後、開講日の約1週間前よりP7記載の事前配布資料を送付致します。
- ・講義終了時には毎回アンケートを実施し、以降の講義方針に反映させます。
- ・講義内容に関するご質問は第1回講義前に、教務メールアドレスをご案内しますので、メールでも受付致します。
- ・全コースにつき全講義終了後に「シグマ業務検定1級試験」を実施します。
- ・不合格の場合は次期開催の同一コースに編入していただくことが可能です。追加費用はいただきません。ただし1期のみとさせていただきます。  
(諸事情により開講されない場合もございますので予めご了承ください。)
- ・講義の進捗にあわせてDVDがございますので、都合で出席できなかった方には無料で**3回まで**お貸し出し致します（ただし、DVD学習はあくまで次善的手段としての位置付けです。画像・音声の質は保証致しかねますので、極力講義へのご出席をお願い致します。また、貸し出しましたDVDは学習後、返却していただきます）。

## 企業派遣による受講手続きの流れ

### ◆ ご受講まで

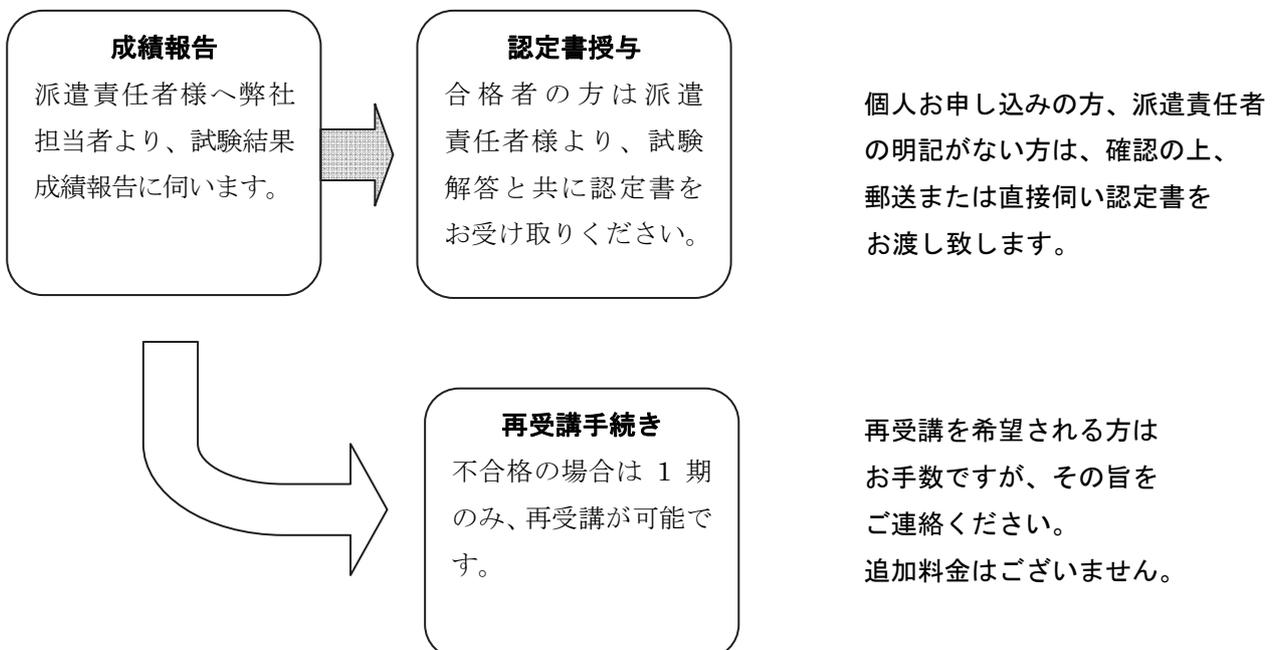


お申込書が到着しましたらメールもしくはお電話で弊社より受領のご連絡致します。

請求書受領後、御社の「締め・支払い」規定に基づき、受講料をお振込みください。  
個人でお申し込みの方は、原則として開講日前日までに受講料をお振込みください。

開講日約1週間前に送付致します。  
日程をご確認いただき、基礎知識確認テスト答案などご持参の上ご受講ください。

### ◆ 修了試験後



**成績報告**  
派遣責任者様へ弊社担当者より、試験結果成績報告に伺います。

**認定書授与**  
合格者の方は派遣責任者様より、試験解答と共に認定書をお受け取りください。

個人お申し込みの方、派遣責任者の明記がない方は、確認の上、郵送または直接伺い認定書をお渡し致します。

**再受講手続き**  
不合格の場合は1期のみ、再受講が可能です。

再受講を希望される方はお手数ですが、その旨をご連絡ください。  
追加料金はございません。

## パソコンの取り扱いについて

シグマインベストメントスクールでは講義において、パソコン（ハード：東芝ノートパソコン DynaBook R732、OS：Windows 7 Professional、ソフト：Excel2010）を使用致します。

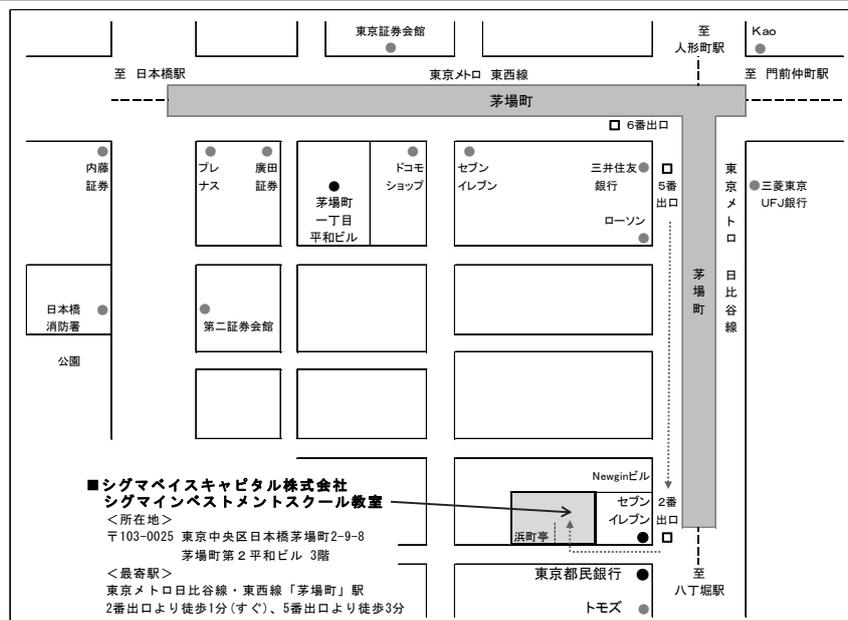
## 事前配布資料

第1回講義の約1週間前に、事前配布資料を送付致します。

開講コース	事前配布(通信講座コース)教材
クレジットリスク分析コース	—
オプションコース	オプション業務Σ3級コース

- ※ お申し込みコースで上記通信講座コースをご受講の場合、当該金額（受講料分）を割引致します。
- ※ 「クレジットリスク分析コース」では、前回実施時の第1回講義資料を（見本）参考用としてお送り致します。
- ※ 講義資料の配布について  
 第1回講義時に、第1回及び第2回講義資料を配布します。以降、各回講義時に次回分の講義資料を配布します。  
 (注)「オプションコース」は、基本テキスト(第1~5回講義テキスト)を第1回講義時に配布します。

## 会場 シグマインベストメントスクール教室／茅場町第2平和ビル3F



## クレジットリスク分析コースのご案内

### ■本コースの特徴

- ・クレジットリスク管理の主要なテーマを幅広く、実践的に学ぶことができるコースです。デフォルト確率・デフォルト相関の推定といったクレジットリスク分析の中心テーマから、バーゼル規制の内容やカウンター・パーティリスクまで、クレジットリスク分析に関する実務的なポイントをほぼ網羅した内容となっています。
- ・クレジットリスクの定量的な分析は、一般に数理的に難易度の高い議論が多く、書籍等での独習は容易ではありません。本コースは、実務経験豊富な講師陣が、理論の実務的意義が明確に理解できるよう配慮した講義を行います。
- ・エクセル演習などを多用し、難しい数理的な内容も、実践的に分かり易く学ぶことができると同時に、実務への応用に結び付く知識が修得できます。
- ・ソブリンリスクやカウンターパーティリスクなど、近年何かと話題になるテーマについても、実務で長く分析に携わってきた講師が問題の本質を分かりやすく説明します。

### ■受講対象者

- ・金融機関でリスク管理業務、デリバティブリスク関係業務に携わる方
- ・リスク管理系のシステム構築に携わるシステム会社の方
- ・金融機関の監査等に関わる方
- ・金融リスク管理、リスク分析関係の知識を身につけたい方

### ■実施スケジュール

- ・第105期：平成29年1月開講、6ヶ月コース、全10回講義+検定試験（各3時間）

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	試験
日付	1/16 (月)	1/30 (月)	2/20 (月)	2/27 (月)	3/13 (月)	3/22 (水)	4/10 (月)	4/24 (月)	5/15 (月)	5/22 (月)	6/12 (月)
担当講師	小林				菅野				小林	富安	

※時間 18:00～21:00

※会場 シグマインベストメントスクール教室

※開催日については十分ご注意ください。

### ■担当講師陣

講 師	名古屋商科大学経済学部・同大学院マネジメント研究科 教授	小林 武	(第1回～4回、第9回)
講 師	神奈川大学経営学部准教授 (ファイナンス)	菅野 正泰	(第5回～8回)
講 師	モルガン・スタンレーMUFG 証券株式会社 債券統括本部 フロントリスクオフィサー	富安 弘毅	(10回)

## ■クレジットリスク分析コース／カリキュラム

### 第1回 クレジット分析のフレームワーク

1. 信用リスク関連商品（社債・ローン・CDS・証券化商品）のリスク特性
2. 金融機関の業務と信用リスク
3. 信用リスクモデリングに必要な諸概念の説明（PD・生存確率・ハザードレート、LGD・EAD）
4. 信用リスクのある債権の評価
5. Excel 演習

### 第2回 信用格付け

1. 格付けとは
2. 事業債格付け
  - ・事業債格付けの特徴
  - ・事業債格付けで使用する財務指標
  - ・業種と財務指標の関係
  - ・外資系・日系格付け会社の評価の相違点
  - ・事業債格付けのパフォーマンス
3. 内部格付け
  - ・内部格付けの特徴
  - ・内部格付け体系
4. 格付け推移行列
5. 格付けと景気変動に関する考え方
6. Excel 演習

### 第3回 信用リスク計測モデル(1)：統計モデル(1)

1. 信用リスク評価モデルの概要
2. デフォルト判別分析
3. デフォルト率推計モデル（2項ロジットモデル・順序ロジットモデル）
4. デフォルト率推計モデルの検証
5. Excel 演習

### 第4回 信用リスク計測モデル(1)：統計モデル(2)

1. 統計モデルの内部格付けへの活用方法
  - ・貸出金利の設定
  - ・推計デフォルト確率と行内格付とのマッピング
  - ・外部格付けのマッピング
  - ・定性要因の考慮など
2. デフォルト時損失率（LGD）、デフォルト時残高（EAD）の計測方法
3. マクロ経済変数を活用した社債スプレッドの計量モデル
4. Excel 演習

### 第5回 信用リスク計測モデル(2)：構造モデルと誘導モデル

1. デフォルト確率推定モデルの分類
2. シングルネームのデフォルト確率推定モデル① 誘導モデル
3. シングルネームのデフォルト確率推定モデル② 構造モデル
4. デフォルト確率の推定例（期間構造等）

### 第6回 デフォルト関連の分析

1. 信用リスク相関を把握するための準備
2. 順位相関による信用格付の分析
3. 線形相関によるデフォルト相関分析
4. コピュラによる信用リスク計量化

### 第7回 ポートフォリオの信用リスク管理

1. ポートフォリオリスク尺度
2. 信用VaRモデルの概要
3. 企業価値変動モデル
4. シミュレーション事例

### 第8回 バーゼル規制と信用リスク計量化

1. バーゼル規制のフレームワーク
2. 規制資本算定モデル（第1の柱）
3. 信用集中リスク管理（第2の柱）
4. 事業法人の信用スコアリングと指標による検証

### 第9回 ソブリンリスク管理

1. ソブリンリスクとは
2. ソブリン格付けとは
3. ソブリンリスクの評価方法
4. ソブリンリスクの最近の話題
5. マクロ経済指標を用いたソブリンリスクモニタリング事例

### 第10回 カウンターパーティリスク

1. カウンターパーティリスクとは
2. CVAの基礎
3. CVA導入の効果
4. FVA等その他の評価調整
5. 規制が変えるリスク管理

### 第11回 クレジットリスク分析コース

シグマ1級検定試験

## オプションコースのご案内

### ■本コースの特徴

- ・前半はオプション理論の基本としてブラックショールズ式をしっかりと学び、その後実務的な視点を取り入れたモデルの拡張やリスク管理上重要な Greeks を学びます。後半では、ブラックショールズの理論の実務的な問題などを議論し、実務的にも重要な局所ボラティリティモデルや確率ボラティリティモデルへ拡張し、エキゾチックオプションのリスク管理なども無理なく学べるカリキュラムとしています。
- ・本コースは金利モデルと分けることで、10日間で株式や通貨オプションおよびエキゾチックオプションについてのリスク管理や理論をかなり実践的に学べるコースといたしました。ミドル部門向けの価格理論やリスク管理のみでなく、実際にトレーディングを行いリスク管理をしているフロントの方や仕組債などのオプション内包型金融商品にかかわる方にも有効な実務的な解説を充実させています。
- ・理解を促すため、実データを使ったケーススタディやパソコン演習も取ります。

### ■受講対象者

- ・リスク管理担当者、ディーラー、金融商品開発担当者、ファンド・マネージャー、企画財務担当者、コンピュータ・システム設計者、金融理論研究者、公認会計士並びに今後これらを目指すビジネスパーソンに適したコースです。

### ■実施スケジュール

- ・第105期：平成29年1月開講、6ヶ月コース、全10回講義+検定試験（各3時間）

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	試験
日付	1/19 (木)	2/2 (木)	2/16 (水)	3/2 (木)	3/16 (木)	3/23 (木)	4/13 (木)	4/20 (木)	5/11 (木)	5/25 (木)	6/8 (木)
担当講師	猪田					平山					

※時間 18:00~21:00

※会場 シグマインベストメントスクール教室

※連続した週での開催もありますので開催日程には十分注意してください。

### ■担当講師陣

講師 シグマベイスキャピタル株式会社特別研究員

猪田 義浩 (第1回~5回)

講師 カナダロイヤル銀行東京支店外国為替部長

平山 裕康 (第6回~10回)

## ■オプションコース／カリキュラム

### I. 基礎理論編

#### 第1回 オプションの基本的な考え方、制約条件と裁定

1. 金融基礎数理
2. アービトラージとは
3. 各種資産の相互複製（各資産の基本的な関係）
4. 裁定条件によるオプションの価格範囲
5. オプション・ストラテジーと裁定条件

#### 第2回 数学的な補足、ブラウン運動の導入

1. 期待値と分散について
2. 正規分布と対数正規分布
3. 中心極限定理
4. ブラウン運動の導入確率分布による表現
5. 原資産の推移について

#### 第3回 原資産の推移モデルと二項モデル、リスク中立確率の導入

1. 原資産の従う確率過程
2. 確率微分方程式の意味
3. 確率微分方程式による表現
4. 伊藤の公式
5. 1期間2項モデルの考え方
6. リスク中立確率の導入

#### 第4回 Black=Scholes 式

1. 2項モデル演習
2. 測度変換と Risk-neutral Pricing
3. Risk-neutral Pricing 手法(Black=Scholes 式の導出)
  - ・解析解の導出
  - ・モンテカルロ・シミュレーション
4. Black=Scholes 式と Binary オプション

#### 第5回 通貨オプションのモデル、Black76、Greeks(リスク管理)

1. 通貨オプション：ガーマンコヘーゲン式の紹介
2. フォワードを原資産とした Black=Scholes 式 (Black76)
3. Greeks、デルタ、ガンマ、ベガ、セータ、ロー
4. (BS 式の偏微分として) Greeks の導出
5. Greeks による基本的なリスクの把握、ダイナミックヘッジ
6. 高次のリスク指標 (Vanna, Volga) の意味

### II. 実務・応用編

#### 第6回 エクセル VBA を用いた BS モデルの実装

1. エクセル VBA についての解説
2. VBA を用いたオプション価格計算
3. モンテカルロシミュレーション
4. ツリーモデル
5. グリークスの算出およびリスクマネージメント

#### 第7回 ボラティリティ分析

1. ヒストリカルボラティリティの推定方法
2. GARCH モデル
3. オプション価格からの BS インプライドボラティリティ算出方法 (VBA 利用)
4. ボラティリティサーフィス
5. VIX

#### 第8回 BS モデルの限界と拡張モデル

1. ボラティリティスマイル
2. DVF モデル
3. 局所ボラティリティモデル
4. 確率ボラティリティモデル
5. 実際のマーケットデータを用いた各モデルのパラメータ推定 (VBA 利用)

#### 第9回 エキゾチックオプション

1. バリアーオプション
2. クオントオプション
3. デジタルオプション
4. VBA を用いたバリアオプションの価格評価とリスクマネージメント

#### 第10回 オプション取引を活用した取引および商品例

1. プレインバニラオプションを用いたヘッジ戦略
2. プレインバニラオプションを用いた投資戦略
3. エキゾチックオプションを用いたヘッジ戦略
4. エキゾチックオプションを用いた投資戦略
5. オプション取引を利用した仕組債および仕組預金の組成

#### 第11回 オプションコース

##### シグマ1級検定試験

## 第 105 期 専門科 講師陣のご紹介（コース順）

### ■クレジットリスク分析コース

**小林 武** （名古屋商科大学経済学部・同大学院マネジメント研究科 教授）

1968 年生。慶應義塾大学商学部卒。ファイナンス修士（フランスグランゼコール HEC 経営大学院）。博士（経営学、筑波大学大学院ビジネス科学研究科）。

20 年以上にわたり、東京銀行、格付投資情報センター、バークレイズ・グローバル・インベスターズ、三菱 UFJ モルガンスタンレー証券、NS フィナンシャルマネジメントコンサルティング（新日鉄住金ソリューションズ子会社）にて企業評価、資産運用、リサーチ業務等に従事。2014 年より名古屋商科大学および大学院にてファイナンスおよび経済学の講義を担当。研究分野は資産価格評価モデル、応用計量経済学

**菅野 正泰** （日本大学商学部教授）

1989 年：早稲田大学理工学部卒業後、農林中央金庫入庫。国際業務、金融技術業務、IT 業務等に従事

2001 年：現新日本有限監査法人アーンスト・アンド・ヤングに移籍し、ファイナンシャル・リスクマネジメント・アドバイザー業務等に従事

2003 年：一橋大学大学院国際企業戦略研究科修士課程修了、金融戦略 MBA

2006 年：京都大学大学院経済学研究科ファイナンス工学講座博士後期課程修了、博士（経済学）

2009 年：神奈川大学経営学部准教授（ファイナンス）

主要著書に、『信用リスク評価の実務』（中央経済社）、『入門 金融リスク資本と統合リスク管理』（金融財政事情研究会）、『リスクマネジメント』（ミネルヴァ書房）等がある。

**富安 弘毅** （モルガン・スタンレーMUFG 証券株式会社 債券統括本部フロントリスクオフィサー）

一橋大学で国際金融、同大学院国際企業戦略研究科で金融工学を専攻。米国 UCLA アンダーソンスクールにて MBA を取得。日米の金融機関で 23 年以上にわたりリスク管理業務に携わり、現在はモルガン・スタンレーMUFG 証券株式会社債券統括本部チーフリスクオフィサーを務める。

主な著書に『カウンターパーティーリスクマネジメント』（金融財政事情研究会）、『ファイナンス計量分析入門』（東洋経済新報社、共著）、『リスクマネジメントの本質』（共立出版、共訳）、『信用リスクモデル入門』（東洋経済新報社、共訳）がある。

## ■オプションコース

**猪田 義浩** (シグマベイスキャピタル株式会社特別研究員)

昭和 62 年東京理科大学理学部応用数学科卒。同年日本債券信用銀行入行。入行当初からオプションチームに配属され、為替、株、金利と様々なデリバティブのインターバンク取引に従事。米国スタンフォード大学統計学科修士課程修了後、証券会社、スワップハウスなどでデリバティブのチーフトレーダーを経て平成 20 年 11 月より現職。

**平山 裕康** (カナダロイヤル銀行東京支店外国為替部長)

平成3年東京大学工学部金属工学科卒業。同年日本債券信用銀行入行。オプショントレーディング業務に携わる。平成9年よりドイツ銀行東京支店外国為替部ディレクターとしてオプションセールス業務を担当。その後BNPパリバ銀行東京支店市場営業部長などを歴任。日本証券アナリスト協会検定会員。

## シグマインベストメントスクール

平成 29 (2017) 年 4 月期

### 新入社員・新規配属者向け公開講座のご案内

シグマインベストメントスクールは開校以来約25年以上にわたり、我が国唯一の実践金融・投資・企業財務理論の専門教育機関として高いご評価を頂いて参りました。おかげさまで本年度も、新入社員ならびに新規配属者を対象とする「公開型研修」を開催する運びとなりました。本公開講座は、平成16年以来毎年開催し、今回14年目を迎えます。本公開講座の企画・運営に関しましては、活躍が期待される貴社人材の方々が対象であることに充分配慮し、カリキュラム編成・講義内容・講師の選定に、特に注意を払っております。本年度につきましても、是非とも貴社社員様のご派遣を賜りますようお願い申し上げます。

#### ■ 金融ベーシックプログラム

・前提知識を持たない方でも無理なくついてこられるように構成されたテキストを用い、金融業界/企業経営財務業務に精通したベテラン講師が体験談、具体例などを交えながら分かりやすく講義を行う、好評の金融基礎講座です。

経 済	
実施日 第1日	平成29年4月11日(火)
実施日 第2日	平成29年4月17日(月)
■カリキュラム(予定)	
1. 経済・景気の読み方	
2. 政府と日銀の経済政策	
3. 国際経済とマーケット	

金融マーケット基礎	
実施日 第1日	平成29年4月12日(水)
実施日 第2日	平成29年4月18日(火)
■カリキュラム(予定)	
1. 金融取引総論	
2. 短期金融市場	
3. 長期金融市場1～債券市場	
4. 長期金融市場2～株式市場	
5. 外国為替市場	

債券数理/デリバティブ	
実施日	平成29年4月13日(金)
■カリキュラム(予定)	
＜債券数理＞	
1. 金利計算の基本 2. 単利と複利	
3. 債券利回り 4. スポットレート/フォワードレート	
5. 現在価値とディスカウント・ファクター	
6. 金融商品の理論価格	
＜デリバティブ＞	
1. デリバティブとは 2. デリバティブの特徴	
3. スワップ取引の基礎知識	
4. LIBOR とスワップレート	
5. 先物取引 6. 先物の理論価格	
7. オプション取引	

※【経済】、【金融マーケット基礎】の第1日目と第2日目は、同一の内容となります。

#### シグマインベストメントスクール 4月期新入社員・新規配属者向け 公開講座の実績

シグマインベストメントスクール「4月期新入社員・新規配属者向け公開講座」は、過去5年間において約60社の企業にご利用を頂いております。

- ・外資系金融機関 24社
- ・証券会社 6社
- ・電力会社 5社
- ・その他 6社
- ・ノンバンク 5社
- ・アセットマネジメント会社 7社
- ・金融システム会社 7社

## ■ コーポレートファイナンスプログラム

- 前提知識を持たない方でも無理なくついてこられるように構成された図解テキスト（Q&A）を用い、企業経営財務業務に精通したベテラン会計士が体験談、具体的なケースなどを交えながら分かりやすく講義を行う、好評の財務分析/コーポレートファイナンス入門研修の公開講座版です。
- 受講生各人にパソコンを貸与し、受講生自ら Excel を操作しながら実践的・体感的、かつインタラクティブに、財務分析/コーポレートファイナンスを学んで頂くワークショップ型講義です。

### 図解と Excel でスッキリわかる 財務分析/コーポレートファイナンス入門・ ワークショップ

実施日 平成29年4月26日（水）

#### ■カリキュラム（予定）

1. コーポレート・ファイナンスの全体像
2. DCF 法のルールとポイント
3. 資金調達コストの計算、ベータ、CAPM
4. NPV 法と投資意思決定
5. 株式価値評価

## ■ 金融法務プログラム

- 金融機関の職員として、誰もが知っておくべき金融法務、金融規制の基本概念とフレームワークを正しく身につけることができます。
- 膨大な金融法規制の中における重要かつ必要なポイントを効率的、効果的に学ぶことができます。
- 金融規制・法務だけでなく、現在金融機関に不可欠な顧客志向の「コンプライアンス」の基本を習得できます。

### 金融法務コンプライアンス基礎

実施日 平成29年4月19日（水）

#### ■カリキュラム（予定）

1. 現代の金融業務と法務コンプライアンスの重要性
2. 金融取引法務の基礎
3. 金融機関に対する規制・監督の仕組み
4. 金融業務共通の重要な法規制

## ■ FPプログラム

- これから営業として活躍が期待される方に対して、景気や税制など、押さえておきたい知識のポイントと顧客アプローチ方法を実践的に学ぶ講座です。
- ファイナンシャルプランナー・プライベートバンカーとして実績豊富な講師を迎え、要点を押さえたテキストとわかりやすい解説で、富裕層などのお客様への対応方法を解説いたします。ロールプレイングによる実践的な演習も行います。

### FP営業入門講座

実施日 平成29年4月28日（金）

#### ■カリキュラム（予定）

1. 知っておくべきマーケット環境
2. お客様から喜ばれる運用相談
3. お客様から満足度の高い提案とは

★全プログラム講座とも

1講座単位でお申込みが出来ます★

※各講座の詳細につきましては、  
弊社ホームページをご覧ください。

## 個人情報保護方針

シグマベイスキャピタル株式会社（以下、「当社」）は、当社の個人情報保護に関する取組方針および取扱いに関する考え方として「個人情報保護方針」（以下、「当方針」）を制定し、公表致します。

### 取組方針

当社は、個人情報の適切な保護と利用を重要な社会的責任と認識し、個人情報保護に関する関連法令等に加えて当方針を遵守し、お客さまの個人情報の適切な保護と利用に努めてまいり所存です。お客さまからいただいた個人情報につきましては、下記利用目的の達成に必要な範囲において適正に取扱うこととし、お客さまの同意なく第三者に開示・提供することはありません<sup>※</sup>。

※ただし、法令に基づく場合、人の生命・財産の保護の必要がある場合、警察、裁判所等の公的機関への協力が必須である場合はこの限りではありません。

また、お客さまが、企業派遣・企業申込による場合には、講座運営上必要な範囲において、研修担当者さまおよび企業さまから委託された事務代行会社へ開示する場合があります。

### 個人情報の定義

当方針でいう個人情報とは、お客さまの氏名、年齢、電話番号、住所、メールアドレス、勤務先等の情報で、このうち一つ、または複数の組合せによりお客様個人を特定することのできる情報を指します。

### 個人情報の収集目的と利用について

当社は、お客さまから収集した個人情報を、原則として以下の4つの目的で利用させていただきます。

1. 当社各種講座の教材・添削問題の発送、添削問題の採点・成績管理・お問合せ対応、修了証・認定証の発送などの講座運営・受講生管理に利用します。
2. 当社各種講座の受講生が企業派遣・企業申込による場合には、研修担当者さまおよび企業さまより委託された事務代行会社からの受講状況等のお問合せに対して利用します。
3. 書籍、ビデオ等お客さまからご注文致いただいた商品の発送に利用します。
4. 当社からのお客さまに有用と思われる講座案内、商品、サービス等をご案内させていただくために使用させていただく場合があります。

### 当社ウェブサイトからのお申込に対して

当ウェブサイトでは、プライバシー保護のため、グローバルサイン株式会社の企業認証 SSL を使用し、暗号化通信を実現しています。

SSL 技術を使用することにより、お客様の個人情報が暗号化されて送受信されます。これにより、お客様の大切な情報が盗まれたり、改ざんされたりすることを防止しております。

### 個人情報の取扱いの委託について

当社では、発送業務（電子メールの送信等も含む）の一部を外部に委託する際、委託先に個人情報の取扱いを委託する場合があります。業務委託先の選定については、個人情報保護水準を十分に満たしていることを条件とすると共に、業務委託先と契約を締結して個人情報の保護を義務付けています。

### 個人情報の開示等について

お客さまよりお預かりしている個人情報の開示、訂正・追加・削除、利用の停止・消去等のご請求につきましては、適切かつ迅速な対応を行うよう努めてまいります。これらのご請求に関しては、本人確認の手続きをとらせていただきます。

### 継続的改善

当社は、社会的要請の変化等を踏まえて当方針を適宜見直し、お客さまの個人情報の取扱いについて、継続的に改善に努めてまいります。

### お問合せ先

原則、下記メールアドレスにお願い致します。

専用メールアドレス	prvcy@sigmabase.co.jp
担当部署	教育開発部 個人情報保護対策チーム

制定 平成 17 年 3 月 30 日  
改訂 平成 24 年 6 月 29 日  
シグマベイスキャピタル株式会社  
代表取締役社長 清水 正俊

**シグマインベストメントスクール [通学・専門科] 受講申込書 (個人様用)**

【 FAX 】 03-3665-8192

シグマベースキャピタル株式会社行

下記の通り、シグマインベストメントスクール「通学・専門科」に申し込みます。

シグマ 通学 専門科	コード	コース名
	105-CR	クレジットリスク分析コース
	105-OP	オプションコース
	105-OP2	オプション(実務・応用編)コース

※お申込に際して、個人情報保護に関する事項に同意して頂く必要があります。P16の「個人情報保護方針」をお読みの上、お申込みください。

お申込期
<b>105期</b>
2017年1月開講

受講コード番号	(フリガナ)		TEL
	お名前		E-mail
	住所 (教材 送付先)	〒	

職場連絡先(1)	お名前	所属	役職
		TEL	
		E-mail	
職場連絡先(2)	お名前	所属	役職
		TEL	
		E-mail	

請求書 [ 要 不要 ]	宛名 : 1. 受講者様
領収証 [ 要 不要 ]	2. その他 ( )

※領収証が不要な場合またはご希望の記載がない場合、金融機関の振込受領書をもってこれに代えさせていただきます。  
また、領収証の再発行は致しかねますのであらかじめご了承ください。

- \* お申込コースの開催が確定次第、入学金・授業料の請求書を送らせて頂きます。なお、定員オーバーの場合は先着順とさせていただきますのでご了承ください。また、一定の人数に達しないコースは開講しないこともありますので、重ねてご了承ください。
- \* 当社通信教育講座を修了された方で、所定の基準を満たしている場合は、下記太枠線内に受講番号をご記入ください。

		-																		
--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

		-																		
--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

社 用 欄	受付日 / ④	受講料	確・連 /	受・送 /
	請求書 /	入・確 /	領収書 /	

**シグマインベストメントスクール [通学・専門科] 受講申込書 (法人様用)**

【 FAX 】 03-3665-8192

シグマベイスキャピタル株式会社行

下記の通り、シグマインベストメントスクール「通学・専門科」に申し込みます。

シグマ 通学 専門科	コード	コース名
	105-CR	クレジットリスク分析コース
	105-OP	オプションコース
	105-OP2	オプション(実務・応用編)コース

※お申込に際して、個人情報保護に関する事項に同意して頂く必要があります。P16の「個人情報保護方針」をお読みの上、お申込みください。

お申込期	御社名	
105期 2017年1月開講	所在地	〒

参加者	コード番号	(フリガナ)		所属	
		お名前		役職	
				TEL	
				E-mail	
	コード番号	(フリガナ)		所属	
		お名前		役職	
			TEL		
			E-mail		
コード番号	(フリガナ)		所属		
	お名前		役職		
			TEL		
			E-mail		

御社 事務担当者 (請求書等送付先)	(フリガナ)		所属	役職
	お名前		TEL	
			E-mail	
派遣責任者 (成績報告先)	(フリガナ)		所属	役職
	お名前		TEL	
			E-mail	

領収証 [ 要 不要 ]	宛名 : 1. 御社宛 2. その他 ( )
--------------	---------------------------

※領収証が不要な場合またはご希望の記載がない場合、金融機関の振込受領書をもってこれに代えさせていただきます。

また、領収証の再発行は致しかねますのであらかじめご了承ください。

\* お申込コースの開催が確定次第、入学金・授業料の請求書を送らせて頂きます。なお、定員オーバーの場合は先着順とさせていただきますのでご了承ください。また、一定の人数に達しないコースは開講しないこともありますので、重ねてご了承ください。

\* 当社通信教育講座を修了された方で、所定の基準を満たしている場合は、下記太枠線内に受講番号をご記入ください。

お名前		受講番号			—					—			
お名前		受講番号			—					—			
お名前		受講番号			—					—			

社 用 欄	受付日 / ④	受講料	確・連 /	受・送 /
	請求書 /	入・確 /	領収書 /	